

この国は1990年代前半まで続いた内戦の影響などがいくらか残る地域もあります。しかし、火山が多く豊かな自然があり、約610万人が都市域を中心に生活しています。拡がり東西250km南北100kmで四国より一回り広い程度で、敷地外へ出向いた時は全て日帰り。首都域の西にはマヤ文明の遺跡「ホヤ・デ・セレン」があります。1400年前の火山の大噴火で火山灰の下に埋もれ、40年ほど前に発掘された村落の遺跡だそうで、当時の人々の暮らしを偲ばせる土づくりの倉庫の跡（写真12）などがあり、世界遺産に登録されています。一方、火山活動は現在もあり、写真10と11は東の地域へ移動中の車窓からの景色ですが、後者に活発化した火山の山頂に噴煙が見えました。なお、この国は平成27年に日本との外交関係樹立80周年を迎えました。

写真 11



写真 12



MARN の SNS : https://twitter.com/marn_sv?lang=en <http://www.marn.gob.sv/>

(振興部国際業務課)